



東小だより

令和8年2月17日 第11号
e-mail : higashi-es@tamba.ed.jp

<発行> 丹波市立東小学校 ☎ 82-0334
http://www.tamba.ed.jp/site/higashi/

いのちの参観日 ～「からだ・こころ・いのち」の教育～

東小学校では、「性・ジェンダーに関する指導」を人間の生き方を考える教育(人間教育)としてとらえ、生命を大切に、人間尊重の精神を基盤に、個人を尊重し協力しながら集団の一人として生き方を身につけることを目標としています。ジェンダーの参観日では、学年の発達段階に応じた内容を学校でどのように学んでいるかを参観していただきました。前学年で学んだことをふり振り返りながら新しい知識を得たり、心の成長とともにこれからの自分たちの生き方を深く考えたりすることで学びが継続し、より深くなっています。ダイバーシティ&インクルージョンという言葉が言われる昨今、自らの心と体を知ると共に、多様性を認め合う態度を育てていくことが大切になります。そして、このことは家庭教育においても必要な内容ですので、各学年の通信でお知らせしていることや参観していただいたことをきっかけとして、家庭でもお子様とお話しただけると嬉しいです。



授業の様子

3年生もちつき体験 ～絶品!杵つきのおもちと挽きたての黒豆きな粉～

生郷自治振興会にお世話になり、3年生がもちつき体験をしました。杵でおもちをつくのは初めての子も多く、コツを掴むまでは難しそうでしたが、だんだんリズムよくつけるようになりました。また、炒った黒豆を石臼で挽いてきな粉にする体験もさせていただきました。つき上がったおちは、PTAや保護者の方にお世話になり、丸めてしょうゆと黒豆きな粉をつけてもらっていただきました。できあがったおちは、6校時まで授業のあった4.5.6年にもふるまい、つきたての美味しいおもちを味わいました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。(お世話になったPTA・保護者の皆様もありがとうございました。)



石臼体験



もちつき体験

震災31年。風化させない記憶、未来へ!～1.16メモリアル集会～

震災31年目を迎えた今年、学校では、1月16日に避難訓練とメモリアル集会を行いました。6434人の犠牲者がでた震災の記憶をいつまでも忘れることなく、今後起こり得るであろう自然災害に備え、自らの命、心の絆、今の自分の生活を見つめなおす、大切な時間を過ごすことができました。

今年の集会の中でも、東小学校運営協議会の委員の方による防災体験事業も実施していただきました。昨年の簡易テントや簡易ベッドを使った体験に続き、2次被害の対処を想定したバケツリレーを児童会メンバー、教員も交えて披露してもらいました。「地震にも負けない強い心をもって、なくなった方々の分も毎日を大切に生きてゆこう。」そんな気持ちを高めることができました!



1, 17 防災事業



丹波市立東小学校 検索

学校からのお知らせはホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。

